さいたま市 企業誘致新戦略スタート

〝鉄道のまち〟の新拠点、発進

さいたま市の新企業誘致戦略がスタートした。交通利便性をはじめとしたメリットを訴求し、企業の本社・支社機能や研究開発拠点などの立地につなげる。活動期間は2016年度末までの4年間。計40社の立地決定を目指す。

新戦略では、本社・支社機能、研究開発拠点、バックアップオフィスやビジネスハブとなる拠点、次世代成長産業、外国・外資系企業の誘致に力を入れる。高付加価値拠点を集積させ、財政基盤強化、雇用創出、地域経済活性化などに結びつける方針だ。

さいたま市にとって最大の強みは、新幹線5路線が集まるJR大宮駅を中心とした交通網。「ビジネスをする上での利便性が企業に評価されることは多い。都心へ約20分でアクセスできることから、若手人材も確保しやすい」（市経済局経済部産業展開推進課）という。

東日本大震災以後は、事業継続計画（BCP）の観点も、企業が立地場所を決める上での重要要素。09年大都市比較統計年表では、さいたま市は震度1以上の地震が年22回と首都圏都市で3番目に少なかった。加えて、内陸部なので津波被害の恐れもない。こうした災害への強さにより、近年、バックアップオフィスを求める企業からの注目度が高まっている。

市は09年度からの4年間、「しあわせ倍増プラン2009」に基づく戦略的企業誘致を展開。目標を上回る45社の誘致を達成した。さいたま市産業創造財団が取り組むドイツ・バイエルン州産業界との交流など、他事業がきっかけで立地が決まった例もある（同）という。「他の企業支援が誘致につながるシナジー効果が生まれ、良い流れにある」（同）としている。

▲ 店内に鉄道模型を展示

▲ 都心へ最短約20分の大宮駅

さいたま市の企業誘致活動により立地が決まったトミーテック（栃木県千生町、岩附美智夫社長、028・286・5111）のショールーム「トミックスワールド」が、4月21日、大宮区内にオープンした。NGEGE鉄道模型を展示・販売する拠点として、年20万人近くの集客を見込んでいる。

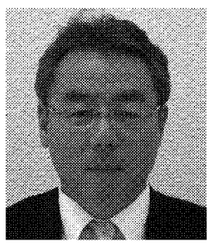
トミックスワールドはJR大宮駅から徒歩約6分で、面積が約240平方㍍。ショーケースや修理コーナーのほか、ジオラマ体験コーナーなども設けている。

開設式典では、富山幹太郎タカラトミー社長が同社グループを代表し、「鉄道博物館がある大宮にショールームを設けられてうれしい」とあいさつ。来賓の木下達則副市長は「鉄道のまちの新たな観光拠点として期待している」と述べた。

【トミックスワールド】

▽所在地＝さいたま市大宮区桜木町1の9の6大宮センタービル1階、048・644・1039▽営業時間＝平日12―20時、土日祝11―19時▽定休日＝火曜日

さいたま市幹部に



「子育てしやすいまち 若い力の育つまち」を目指して

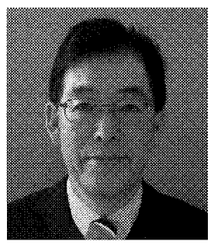
子ども未来局長　高瀬 賢司 氏

急速な少子化の進展と先行き不透明な社会経済状況により、核家族化や地域のつながりの希薄化が進んでいる。これにより、家庭や地域の子育て力・教育力の低下など、さまざまな問題が生じている。

こうした状況を踏まえ、子ども、家庭、地域の子育て機能を総合的に支援する「子ども総合センター（仮）」を設ける。

同時に、重要課題である保育所等の待機児童対策も、積極的に推進する。

全ての子ども・青少年が、その個性を尊重され、健やかに育ち、自立し、社会で輝いて生きられるよう、子ども・青少年の幸せと命の尊さを第一に考える地域社会の実現を目指す。

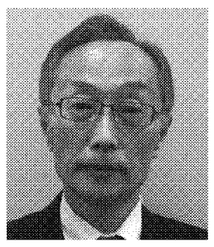


新エネルギー政策と低炭素型都市の実現へ

環境局長　矢作 浩良 氏

地域環境保全や地球温暖化対策等を引き続き推進する。また、新たに策定した「エネルギー・スマート活用ビジョン」のリーディング事業として、2013年度より3カ年計画で、市立学校152校への太陽光発電設備と蓄電池の設置や、メガソーラーの整備などを進める。再生可能エネルギーの導入促進やエネルギーセキュリティの確保などにつなげたい。

2年目となる「次世代自動車・スマートエネルギー特区」の重点プロジェクトとして、水素も充填（じゅうてん）可能なハイパーエネルギーステーション設備の導入支援など、先進的な各施策にも積極的に取り組む。持続可能な社会の構築と低炭素都市の実現を目指していきたい。



地域経済活性化に向けた施策の展開

経済局長　野中 邦彦 氏

全国的な景況は、持ち直しの動きが見られるものの、地域においてはまだ実感に乏しく、不透明感が十分に拭いきれない状況にある。このような状況に対処するため、市内中小事業者の成長・発展につながる支援策を着実に実施していく。

また、環境や医療などの分野に市内事業者の参入を促すなど、新たな地域産業の育成や構造転換を推し進めていく。

さらに、スポーツコミッション事業の推進により、イベント等を積極的に誘致して交流人口を増やし、地域経済活性化につなげていく。

10月26日には、国際自転車レースである「さいたまクリテリウムbyツールドフランス」を開催することが決まっている。

「選ばれる都市さいたま」の実現に向けて

都市局長　酡島 豊志 氏

東日本大震災で明らかになった課題などへの対応と同時に、人口減少・少子高齢化の進展や超高齢社会到来への備えが必要となっている。こうした社会状況の変化に対応するため、都市計画マスタープランを改訂し、環境と共生し誰もが快適に安心して住み続けられるような、活力ある持続可能な都市を目指していく。

そのために、都市内の緑化推進やオープンスペースの確保、土地区画整理事業や市街地再開発事業などに力を入れる。都市の魅力や快適性の向上と防災機能の強化を図るとともに、過度に自動車に依存しない総合交通体系の構築を検討し、「選ばれる都市さいたま」の実現に向けて全力を尽くしたい。

都市基盤の整備を効率的に推進する

建設局長　川守田 賢一 氏

誰もが安心して住み続けたくなるまち、訪れたくなるまちの実現を目指している。そのために、安全で快適であり、活力に満ちた市民生活を支えるのに必要な道路、河川、下水道、市営住宅など都市基盤の整備を、効率的・効果的に推進している。

2013年度からは、以前に増して市民生活の安全を確保すべく、過去に整備した都市基盤について、スピード感を持って戦略的維持管理を行う。

震災対策については、公共施設耐震補強工事の計画的実施と民間への耐震補強等助成の拡充を図る。都市型水害対策については、総合治水対策など市民の生命や財産を守る各種施策を展開していく。

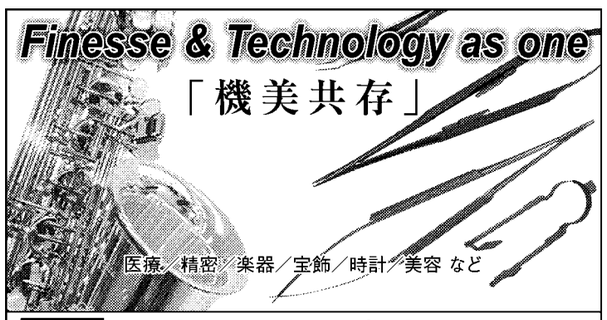
JT　のを、ときう。ひと想

吸う人も
吸わない人も
ここちよい世の中へ。

JTでは、オフィス・飲食店・旅館ホテル業の方が
分煙環境整備をされる際に、分煙コンサルティング活動を
無償で実施しております。

◆分煙に関する情報はこちらです　http://www.jti.co.jp/sstyle/manners/bunen/

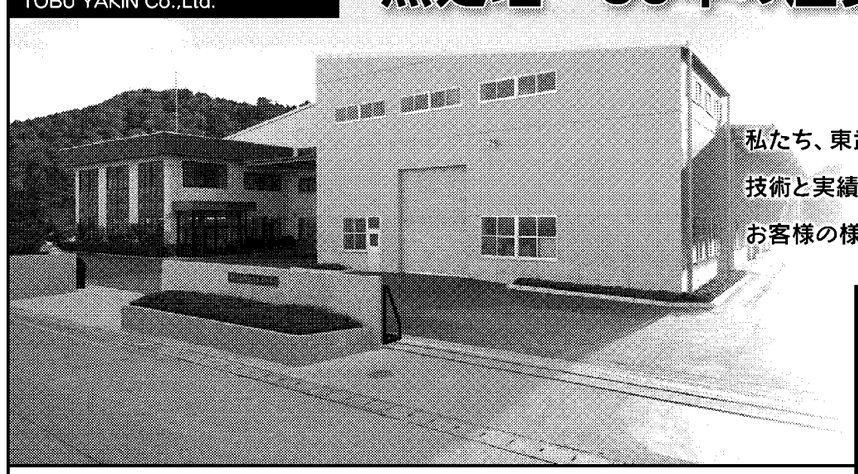
Finesse & Technology as one
「機美共存」



医療／精密／楽器／宝飾／時計／美容 など

日本電鍍工業株式会社
〒331-0823 埼玉県さいたま市北区日進町1-137
TEL 048-665-8135　E-mail webmaster@nihondento.com
http://www.nihondento.com

東武冶金株式会社
TOBU YAKIN Co.,Ltd.
“熱処理” 50年の歴史と実績、そして未来へ



私たち、東武冶金は “熱処理” 50年を超えた
技術と実績を基にトータルサポーターとして、
お客様の様々なニーズにお応えしています。

○焼ならし
○焼なまし
○高周波焼入焼戻し
○調質（油、水、ポリマー焼入焼戻し）
○ガス浸炭窒化焼入焼戻し
○ガス浸炭焼入焼戻し
○無酸化焼入焼戻し
○ガス窒化
○無酸化焼なまし
○無酸化焼ならし
○ガス酸窒化
○ガス軟窒化

本　社
〒331-0822　埼玉県さいたま市北区奈良町48-3
TEL：048-663-4335　FAX：048-663-4337
久喜工場
〒346-0028　埼玉県久喜市河原井町48番地
TEL：0480-23-0985　FAX：0480-22-2025
足利工場
〒326-0004　栃木県足利市樺崎町1950-5
TEL：0284-41-5011　FAX：0284-41-0147
栃木工場
〒328-0067　栃木県栃木市皆川城内町字新町裏2989-1
TEL：0282-30-1225　FAX：0282-31-2838

ビジネス戦略拠点
さいたま市
SAITAMA CITY, The Gateway to Your Success

さいたま市は、優れた立地特性とビジネス環境を兼ね備えた東日本のゲートウェイです。
立地から事業活動まで企業の皆様のビジネスチャンス実現をきめ細やかにサポートします。

次世代自動車・スマートエネルギー特区
Next-Generation Vehicles / Special Smart Energy Zone
暮らしやすく、活力ある都市として、継続的に成長する「環境未来都市」の実現をめざして

さいたま医療ものづくり都市構想
Saitama Initiative for Medical-Monozukuri
きらめく技術で医療の未来へ

SAITAMA CITY LEADING-EDGE
さいたま市テクニカルブランド企業

さいたま発、先端企業の誇りと高み
さいたま市テクニカルブランド企業
SAITAMA CITY CERTIFIED TECHNOLOGY BRAND COMPANIES

企業の更なる競争力向上を支援し、さいたま市を元気にします。
さいたま市が認証する、技術の独創性・革新性に優れたさいたま市テクニカルブランド企業。
世界に誇れる高い技術力で、最先端を走り続けます。さいたま市テクニカルブランド企業を、さいたま市と公益財団法人さいたま市産業創造財団は連携して支援しています。
さいたま市テクニカルブランド企業についての情報は、
さいたま市ビジネス支援・企業立地サイト　http://www.saitamacity-business.jp

さいたま市経済局経済部産業展開推進課　TEL：048-829-1371（直通）